

■産業建設部会

<課題及び提案・意見>

1 市街地整備

「快適に移動できるまち」

・水路 ・コンパクト 市街地、山、海

A 市街地整備

- 1 MICE の与那原町への貢献の具体策及び成果物がない
- 2 市街地整備
 - ・庁舎建設に伴う庁舎周辺の市街地整備
 - ・空き店舗の古民家風リノベーション
(バイパス開通後の周辺土地利用を住民が理解していない)
- 3 既存市街地の活性化(新島・中島等)

B 道路交通

- 1 交通渋滞に伴い抜け道を多く通り抜けされている
 - ・幹線道路の整備抜け道対策
- 2 三叉路の交通渋滞がひどい
 - ・国道事務所に整備を要請していく
 - ・B-1・2 立体交差化(与那原交差点)
- 3 交通渋滞の緩和、交通渋、朝夕の交通渋滞
 - ・バス路線図、バス停の改善、見にくい
 - ・「働き方改革」フレックスタイムの導入
- 4 与那原交差点から県道への右折帯が欲しい
 - ・B-4・7 与那原交差点を県内最大の交差点とする(与那原警察署の移転、名所化する)
- 5 新しいバイパスの整備
- 6 国道バイパスの完成に期待する。渋滞の緩和
- 7 交差点の拡張
- 8 高速道路への利便性
- 9 自転車利用の普及
 - ・高台に行けるような緩やかな坂の自動車道の整備
- 10 LRT 鉄軌に縛られて次世代交通ビジョンが定まらない
 - ・B-10・12 水路、海路を含めた新交通の導入
- 11 コミュニティーバスの充実による車の減少(高齢者の車利用減)
 - ・自動運転バスによる子供と高齢者の移動サポート

- ・バス利用促進のためにシニア割り、どこでも 100 円を作る
- 12 新たな公共システムの導入
- 13 利便性が良い
- 14 国道が暗い、店舗の明かりがなければ真っ暗で歩行者が見えない
- 15 街灯の整備
- 16 石畳のおかげで車のスピードが抑えられる
 - ・赤瓦通りの赤瓦化(車のスピードが抑えられる)

C 都市計画

- ・与那原周辺の整備。土地を有効利用できるように
- ・マリンタウンにスポーツジムを誘致
- 1 景観を楽しむ遊歩道、東屋
 - ・緑の斜面は美しい、保存を
 - ・大規模の道路と連絡する遊歩道を
- 2 海岸堤防を活用したウォーキングコース
 - ・海岸周辺道路からウォーターフロントまでを結ぶウォーキングコース
 - ・自転車道を整備
- 3 公園の利用が多くなっている
- 4 赤瓦整備(強化地区)
 - ・景観地区

2 生活環境

「人と人とが曳(つな)がるエコタウン」

D 消防救急

- 1 病院がある
 - 2 警察署がある
 - 3 消防署が近い
- ・ D1～3 MICE を踏まえた国際化対応と近代化の要請

E 防災

- 1 体験型防災センターを整備して住民や観光客への防災知識の普及
- ・ 日常的に使える防災施設を。平常時は駐車場・展望・東屋として利用する。
 - ・ メール等を活用、平常時には役場のお知らせを行う。非常時にも活用

F ゴミ対策

- ・ ゴミ対策(4～5名)小グループで「きれいにし隊」を作る
 - ・ シニア世代
 - ・ 法人
 - ・ 子供会等
 - ・ ゴミ教育(小中)
 - ・ 監視カメラの設置
 - ・ 年1回町歩きさせながらゴミも拾ってもらう「拾うより捨てない」「きれいにすることへの教育
 - ・ 通りや海岸に名前を付けて住民に近い存在とする。地域づくりは、住む人みんなです。通りをきれいに。
- 1 水路沿いの植栽の見直し。サンダンカにペットボトル空き缶等捨てられている
 - ・ まちにゴミを捨てない運動
 - ・ 植栽の間に休憩場を
 - 2 JA ファーマーズ周辺のホームレスによる資源ごみ集めの対策
 - 3 農地に不法投棄が多い
 - ・ 不法投棄の監視カメラの設置
 - ・ 遊休地が多いので個人にパトロールを呼びかけ、不法投棄防犯の立て看板の設置
 - ・ 自動販売機設置者へ周辺の美化を義務付ける
 - 4 石畳の掃除など通り会の充実
 - ・ 道がきれいだとゴミを捨てる人は少ない
 - ・ 石畳道の延長

5 水路の掃除

- ・水路沿いにウォーキングコースの整備

6 東浜水路が臭い。水路に自転車や冷蔵庫が捨てられている。きれいにしたい

- ・F-5・6 カヌーでゴミ拾い
- ・西原処理場放流水や工業用水利用後の放流水を循環利用した水路浄化

7 水路の水質改善が進まず水路の活用ができない

G 自然環境

- ・水路を掃除する。
- ・貝の養殖

1 きれいな海岸線を残したい

- ・海岸線でのイベント（海岸マラソン）

2 海がある

- ・海で朝ヨガ・ランニング
- ・海と安全に触れ合える海の公園
- ・釣りエリア作り
- ・サップなど波がなくても遊べるマリンスポーツの普及

H 墓地

1 墓地の適正な誘導

- ・墓地地域の指定
- ・個人墓地を持たない生活改善運動をする

3 産業

「未来と良き伝統文化と両立したまちづくり」

I 農業

- ・与那原で育てやすい農作物の指定
- 1 遊休農地の解消
 - ・レンタル農地
 - ・グリーンツーリズムとのタイアップ
 - ・農業＋ツーリズム(バナナ・サトウキビ等)
 - ・修学旅行生への対応
 - ・緑の遊歩道
 - ・農業青年の研修地へ対応
 - ・商業とのコラボ
 - ・染物材とのコラボ
 - ・農作物栽培マニュアルを作る（1月～6月は〇〇を作る等）
- 2 新しい作物を作る
 - ・与那原イチゴ等
 - ・品種改良

J 水産業

- ・養殖など作る水産業への取組
- 1 漁港がある
 - ・観光業と合わせて新たな取り組み
例えば体験型漁業や漁業レストラン
 - ・朝日を楽しむイベントの実施
 - ・養殖を事業化(ひじき、アーサ、魚、貝)
 - ・港内を公園化
- 2 新しい港の与那原町のための活用ビジョンが見えない
 - ・J-2、M-3 シーサイドレストランから広がる水産業のイメージづくり

K 工業

- 1 工業用水を活用した産業の誘致ができていない
 - ・工業用水利用の多い都市型産業の誘致(飲食以外の利用)

L 商業

- 1 商店街の駐車場の確保
 - ・既存駐車場の活用

- 2 通り会の復活
 - ・リーダーの不在(リーダーを探す)
- 3 商業の誘致ができていない
 - ・空き店舗買取り、誘致
 - ・L-3、M-4、J-1 水産物、特産品の加工販売を行う企業の誘致
- 4 就業場所が少ない(※正社員)
- 5 商店街にもっと花を
 - ・商店街の花
 - 水やりをどうするか。中島区新島区民にお願いできるか？
- 6 商店街の保存
 - ・商店街の住民の高齢化による宅地化
- 7 商店街周辺を新たな観光名所に再生する
- 8 夜の飲食店が多い
 - ・南城市との連携策(ホテル)

M 観光

- 1 グランドゴルフ場の PR 不足
 - ・数年に 1 度パークゴルフ場のコース改善を行う
- 2 観光する所が少ない
 - ・新庁舎の高台を活かした案内所
 - ・大きな駐車場がある場所にアンテナショップを作る
 - ・M-2、L-3 南部周回の自転車基地の誘致(自転車＝与那原というイメージづくり)
- 3 アンテナショップがない(町特産品販売、PR ができてない)
 - ・アンテナショップ、えびす通りの空き店舗を利用して展開する。
- 4 特産品の PR(ひじき・ソデイカ・瓦等)
 - ・瓦以外の製品の創出
- 5 大綱曳というコンテンツを活かしきれていない
- 6 与那原大綱曳
- 7 特産品がある
 - ・M-5・6・7 大綱曳の特産品
- 8 石畳、拝所の町歩きは町民の皆様に知られてきている
- 9 大綱曳という伝統がある
- 10 参加型伝統事業がある
 - ・観光メニューの構築
- 11 水辺が活かされていない